

「風評払拭・リスクコミュニケーション強化戦略」 を踏まえた復興庁の主な取組状況

復興庁

Reconstruction Agency

平成30年7月5日 新たなステージ 復興・創生へ

これまでの主な取組状況

①「放射線のホント～知るといふ復興支援があります。」の発信

知ってもらう

- ・関係行政機関における情報発信等のモデルとなるコンテンツとして作成。
- ・復興庁ウェブサイト・SNSや、全国知事会等を通じた自治体等への周知・活用等を実施し、意見も募集中。また、電子書籍化し、Amazon等より、6月から無料でダウンロードできるよう配信中。
- ・環境省の協力により多くの人を訪れる全国の国立公園等での発信。

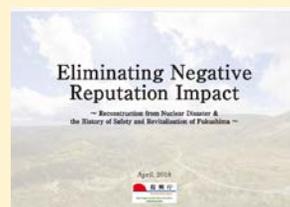


②「風評の払拭に向けて」の戦略に基づく改訂

食べてもらう

来てもらう

- ・パンフレットの内容をシンプルにして改訂。日、英に続き、中(簡、繁)、韓版を作成中。日本青年会議所を通じて、国際青年会議所アジア太平洋会議鹿児島大会(5/24-27)にて発信。



③教育団体への説明と協力要請

来てもらう

- ・4月に教育関係団体会議(全国都市教育長協議会、全国市町村教育委員会、全国町村教育長会)において、福島県への教育旅行回復に向けた協力や、「放射線のホント」を用いて放射線知識の理解促進等を依頼。

④海外向けの対策

知ってもらう

食べてもらう

来てもらう

- ・第8回太平洋・島サミットの外務大臣主催レセプションにおいて、福島県産の日本酒で乾杯。被災3県の日本酒の提供、風評払拭のためのパネルやPR動画の放映。同サミット慰霊行事挨拶において、復興大臣より空間線量率の減少等について発言。
- ・輸入規制措置の撤廃・緩和、風評払拭に向けた諸外国の駐日大使館・代表部等への働きかけ。



⑤経済3団体への被災地産品の利用等の要請

- ・経済3団体に被災地産品の利用(贈答品での一層の利用を含む)等を要請。

食べてもらう



⑥生活再建支援拠点定期連絡会議(5/17福島市)における説明

- ・戦略や「放射線のホント」についての作成経緯や活用について説明。

知ってもらう

⑦その他(各省等連携)

- ・内閣府政府広報室との連携(放射線についてマンガ等で学べる、小学生及び中高生向け新聞の全面広告の作成。全国の小学校約2万校へ配布等)。

知ってもらう

- ・福島県産農産物等流通実態調査の結果に基づく指導・助言に関する説明会の実施(農水省、経産省、復興庁、福島県の連携の下、中央説明会(5/18)等を実施)

食べてもらう

今後の主な取組

① メディアミックスによる情報発信

知ってもらう

・放射線の基本的事項等について、妊産婦や児童生徒の保護者を中心とした広く国民一般に対し、①認知、②理解、③拡散の3つのフェーズからテレビ、インターネット、SNS等を活用したメディアミックスによる情報発信を行う。なお、児童生徒への放射線教育については、文部科学省において、全国の小中高校生向けの放射線副読本の改訂と普及のための検討が行われている。

放射線なんて考えたこともなかったけど、
どうも知っておいたほうがよさそう！

しっかり理解
できてよかった。
教育や買い物にも
活かしたい。

知ってた？
放射線のこと。

認知

- ・ TVCM
- ・ 親子映画シネアド
- ・ 病院ポスター 等

理解

- ・ WEBサイトにおける
・ オリジナル動画
- ・ 参加型クイズ 等

拡散

- ・ バナー広告
- ・ リスティング広告
- ・ SNS 等

② 教育旅行回復に向けた取組

来てもらう

・PTAの全国大会に参加し、福島県への教育旅行回復に向けた協力や放射線知識の理解促進等を依頼予定。

③ ホープツーリズム等の交流人口拡大の深化に向けた調査

来てもらう

・12市町村に宿泊して暮らしや文化を体感することができる「宿泊滞在型交流」
(周遊型から滞在型への展開) 等の実施可能性を検討。

④ 海外向けの対策

知ってもらう

食べてもらう

来てもらう

- ・輸入規制措置の撤廃・緩和、風評払拭に向けた諸外国・地域の駐日大使館・代表部への働きかけ。
- ・台湾、韓国、中国、香港のネット上の有名人等による発信。
- ・海外テレビでの風評払拭に関する番組作成・発信。
- ・国際会議等の機会に、食の安全や空間線量率の国際比較等の風評払拭のための情報を発信。

⑤ その他（各省等連携）

・パンフ「放射線リスクに関する基礎的情報」の改訂

知ってもらう

食べてもらう

・内閣府政府広報室との連携（高校生向けラジオ番組の作成等）

知ってもらう

・福島県と連携した霞が関ふくしま復興フェアの開催（福島県産品の展示販売等）

食べてもらう